

古代は麻よりマコモが重要だった?!

あの世飛行士 《木内鶴彦》



隕石落下と

古代イワクラ文明への
超フライト



彗星探検家

木内鶴彦

星田妙見宮宮司

佐々木久裕

巨石写真家

須田郡司



マコモ、イワクラ、「君の名は。」

そして星田妙見宮

隕石衝突を乗り越えて宇宙と地球のこれからの話をしよう

僕は、将来的には、
マコモが日本を救うのではないかと思っています。
なぜかといったら、電気の流れが第一だし、
人間の体を治すというのが第一ですからね。
だから、神社で使っているわけです。
神様の世界ですから。

木内



私は自称「巨石ハンター」と
言っております。

かつてはフォト^{だまし}霊師と言っていました。

縁あって出雲大社に歩いて

5分のところに移住しまして

4年になります。

映像を見ていただきながら、
日本と世界の巨石の世界を
知っていただきます。

須田



ほしだみようけんぐう
星田妙見宮は、

弘法大師空海が開基になつております。

空海が一番思つたことは、

今の方たちと同じように、

この世で私は何で

生きているのかということです。

この世とあの世、そして、大地と海と宇宙。

自分は宇宙のど真ん中にいるんだ。

その宇宙を知らなくて私はどうして

生きていけるんだ、宇宙というものの

真実は何なのかということを思われた。

佐々木



死んで見てきたその未来はマコモ、アース、 電池で生き残る地球だった!? —— 木内鶴彦

19

死んで生き返って、4つ彗星を発見!

21

私の墓石は本当は天にある!?

22

生死をさまよう現実を生きて、私は探し物をしている!?

23

消毒した食べ物を取り入れて、人間は腐らなくなっている!?

24

私は宇宙を考える「ノーテンキ」

26

異常気象を起こしている犯人は人間です!

28

夜の明かりで植物が枯れだした!?

30

都会はすでに酸欠状態

31

フロンガスは実は人畜無害だった!?

32

私たちの神様は藻／その藻をつくったのは微弱電流です!?

34

ソーラーパネルは未来を救いません!?

36

金属イオンを引っ張り出す／「太古の水」に秘められたメカニズム
体の帯電をアースするにはマコモがいいかも!?

40

因幡の白ウサギのガマの穂は本当は「マコモ」だった!?

42

140ミリの太陽から15メートル離れたところに
1・3ミリの地球がある

44

おカネ儲けて追いかけてっ／

今地球は「火の車」「自転車操業」まっただ中

47

医食同源は壊れ、食べると体が病気になるこの世界って一体何!?

48

地球の軸は、ずれてなんかいません／死んだからこそわかる世界

50

タヌキのため糞／生命の栄養素循環のからくり

51

売って何ぼの世界でなく、

これを食べたら自分たちがどう健康になるか

53

これからは麻よりもスサノオ、マコモ、アースです

56

失われた技術／昔こま犬は型枠の中に砂と石灰水を入れてつくっていた!?

57

生死をさまよって

神おろしの場所（高天原）を知ってしまった!?

58

500年前のペルーのクスコに目指すべき

本当の未来の姿がある

60

ナマコは直腸!? ヒルは血管!?

63

人類の誕生のとき、月はなかった!?

65

つくったのは自分!?／「ノアの方舟」の回転構造

67

未来の医学は波動医学だった

69

地球大好き人間の集まり／地球信仰宗教でいい

71

未来的には都会の工場の中で農業をやるようになる

73

閉鎖された空間で、室内農業でいつでも新鮮なものを

76

理想の養鶏、理想の野菜づくりはもうできている!?

78

種もみも何もかも売買の世界はもう終わり

79

太陽エネルギーの電池によるコードレス社会で世界は一変する

地球はこと座のベガ・織姫星にどんどん近づいている!?

84

Part 2

地球も一つの石だから神も一つ、
だからすべてを超えて行ける！

——木内鶴彦×須田郡司

107

見て来たんですから可能です／
能力一品持ち寄りに産業構造や経済を変えていく 86

体の中の電位の活動を活性化させるマコモは新たな医療につながる
体の中のおできⅡ金属イオンを引っ張り出す働きをするものを探せばいい 88
放射性物質を半減させるものもできている!? 90

質疑応答 フリーエネルギー 92

質疑応答 アースすることが重要な理由 94

質疑応答 大いに田舎づくりを 98

質疑応答 意識が3次元をつくる 99

死んだら「膨大な意識」すべてが自分」というものを体験します 114

水は圧力を加えていくと金属を抱え込み、絡みつく 120

死んで意識が離れると時間と空間に関係なく旅ができる 121

『奥の細道』の謎もこれで解ける!?! 123

その昔、火おこし、通信の手段は鏡石だった!?

シベリアの青い人種オロチョン族の

人さらいがヤマトノオロチ伝説になった!?

標準語で見てもダメ／

六連星「すばる」の語源は津軽弁の「ひばり星」!?

月は地球の周りを回っていなかった／

「生物の体内時計は1日25時間」の謎の答えとは!?

盤座で一番多いのは暦としての役割

売れるとなればつくって売る／

今の地球にはこれだけの考えしかない

未来の地球のあり方を見てきたから伝える／やれる人がいるのです 136

これからの産業構造や経済システムは地球をよくすることが目的となります 138

電池付きの家電製品で発電と送電システムは要らなくなっていく 140

大気、土壌がダメになっていく過程でビル、工場、マンションで作物栽培をするようになる 142

私(須田)は自称「巨石ハンター」です!

.....

◇ゴトビキ岩／熊野信仰のもとになっている 150

◇眼病が治る!? イシカカムイ!?／青森市入内の石神社 152

◇命名は水戸光圀!?／豎破山の太刀割石 156

◇榛名神社のご神体／御姿岩 156

◇彦根市男鬼の比婆神社／別名「山の神」 158

◇日本一危険な国宝鑑賞!?／鳥取県の三徳山三佛寺投入堂 159

◇赤岩神社／かつての赤岩権現 159

世界の巨石の世界

.....

168

◇ 隠岐・焼火神社の本殿は岩の中 162

◇ 隠岐・壇鏡神社 163

◇ 島根で最も好きな神社がこの立石神社 163

◇ 五島列島・沖ノ神島神社のご神体王位石 165

◇ 宮古島の個人の家にある大事な石 166

◇ 最初のきつかけとなったストーンヘンジ 168

◇ 柱状節理の島スタファ島のフィンガルの洞窟 170

◇ 中国の黄山／かつての道教の聖地 172

◇ なぜか日本人が好きなモアイ 172

◇ 南部アフリカのグレートジンバブエ遺跡、
神殿跡グレートエンクロージャー 176

◇ ドンボシャーのバランシングストーン／アポストは岩と交信する!? 177

◇ 通称ゴールデンロック／ミャンマーの仏教の聖地 180

◇ 南米の巨石の新しい聖地!?／コロンビアのピエドラ・デル・ペニョール 185

◇ オーストラリア・アボリジニの聖なる場所デビルズ・マーブルズ 187

南インド篇／弥生時代に日本に
ドラヴィダ人がやって来た!!

..... 191

◇ 南インドのエダカル洞窟 191

◇ 岩窟寺院の跡バーダーミ 192

◇ ヒンズー教の聖地ヤナロック 194

◇ 1600年前の岩絵／異星人のような不思議な絵などあれこれ 196

マコモをパウダーにして試したこと／マコモは電気を放出させる 205

出雲大社の「涼殿祭」／マコモを結界にしてその上を歩く神事 207

出雲大社本殿のしめ縄は「マコモ」で「蛇」をあらわしている!? 209

神事は本来はぜんぶマコモで／

マコモ風呂＋アース線がすごく体にいい 211

近い将来、日本はマコモで救われる!? 214

共鳴振が起きるトコロに亜空間、パラレルワールドができる 216

意識という世界があるから、科学者も最終的には神頼み!? 217

死んだとき見えてきた古代出雲の様相 219

1500年前奈良と生駒の間に

隕石が落ちて滅んだ王権があったはず!? 221

たたらより古い隕石を元にした鉄の文化が存在していたはずだ!? 224

大陸は動いている／だから過去の方角の指標は全てずれている!? 225

出雲大社の神迎神事、

佐太神社の神等去出神事はなぜ夜中にやるのか!? 230

九州の人、怒らないでください!／ 233

天孫降臨の場所を見つけてしまいました!? 236

出雲の人たちは、やはり何かを隠しています!? 237

質疑応答 オープンについて

映画『君の名は。』と

星田妙見宮と隕石落下で見えてくる未来

——佐々木久裕×木内鶴彦

241

荒れ果てていた星の社、

星田妙見宮の復興のために仕事をやめました

243

意思疎通ができないことのもどかしさが大きなテーマ

246

この世／あの世／神の世界／空間の隔たりもテーマになっている

247

あの世への出入り!?／神道でなぜ夢占が重要視されてきたのか

249

本居宣長と平田篤胤では霊の捉え方がこんなにも違っていた

251

穢れとは実は空間の概念ではないか!?

253

産屋（誕生）ともがりや（死）では

とりあえずあの世でもこの世でもない空間をつくる

255

たそがれどき／かわたれどき／

『君の名は。』がつくり出す空間の概念とは!?

257

隕石が落ちた場所は選ばれる場所／宇宙とつながる空間!
パワースポット

259

組みひもと口嚙みの酒の意味とは!?

日本人はコメで掬ばれて継いでいく

261

水は靈魂の入れかえを意味する

263

主人公の三葉、ミヅハノメノミコトの意味とは?

264

神はまず境界線においてくる

266

『君の名は。』に流れる

あの世を知りたくても知れないもどかしさと神道の考え方

268

日本人は一生、懸命でなく、一所懸命／

同じ所で連綿と繰り返しやり遂げることと守られる

271

妙見様の教えは宇宙全てを知ることを目指した空海と同じもの!?

273

『君の名は。』の新海監督と私(木内)の生まれた場所は同じで

長野県南佐久郡小海町です!

278

あの世とこの世の境目で見てきたこと

279

死ぬ当日

282

生死の境では苦しさ、痛さはない／
自分の脳みその範疇を超えることのすばらしさ

285

生死をさまよって見てきた歴史は、
教わったものとは全然違うものだった

287

いろいろな場所にいたずら書き（証拠）を残してきた!?

290

中国での2回目のすさまじい蘇る体験!

292

死にぞこないの境界の世界で悟り知ったこと

296

「世の中間違ってる」ということが明瞭にわかってくる

299

災害は100%人災／地球環境を壊しているのは人間です

302

火力、原子力、ソーラーパネルは幼稚!?

304

未来のエネルギーはこれらのやり方ではなかった

火星に移住するより、宇宙船地球号を整えるほうが断然いい

306

亡くなった人の意識へ入ることが可能／そこで見た驚愕の歴史

307

交野天神社

312

やはり隕石落下地点か!?

星田 妙見宮周辺には砂鉄もとれないのに鍛冶屋がいっぱいあった

319

『ルパン三世』の「斬鉄剣」は隕石でつくられている!?

321

隕石落下で政^{まつりごと}をしていた人々が急になくなった!

磐船に乗って天からやって来た人々の正体も見えてくる!?

323

ここ星田、交野には空海そして、秦一族との強いかわりが見えてくる

326

自分が未来で行った場所の一つは高野山だった!?

330

空海の妙見宮の位置づけは虚空蔵、佛眼佛母尊、宇宙そのものである

332

北斗、比礼、十種神宝／妙見信仰の核は「調和」だった

336

自然の全てに役割がある!

なぜ年に一度出雲にやおよぼすの神々が集まるのか!?

338

周りがよくなったら自分もよくなる!

これが本当の現世^{げんぜ}利益^{りやく}のあり方

340

宇宙に逃げるより宇宙船地球号を修理しよう

342

本書は、2017年5月12日、7月9日、9月10日に
都内で開催された講演をもとにしたものです。

Part 1

死んで見てきたその未来はマコモ、アース、
電池で生き残る地球だった!?

木内鶴彦

死んで生き返って、4つ彗星を発見!



木内 彗星搜索家の木内です。よく「何屋さんですか」と聞かれるのですが、ただ死んで生き返っただけの人間ではありません。これまでに4つの彗星を発見しまして、そのうちの一つ、スイフト・タートル彗星が2012年8月14日あたりに地球とぶつかる可能性が高い。実はそこから始まって、1994年に国際会議を開いていただいたりして、いろんなことをやりました。

地球防衛宇宙構想ということでは、「人工衛星を打ち上げて、恐らく地球上には要らないと思われる核の廃棄に利用しよう。太陽の近くまでそれを曳航していったら、彗星の近くで爆発させる。そうすれば、軌道がわずかにずれるのではないか」という話もありました。でも、地球上の核ミサイルを全部集めたところで彗星の軌道を変えたりできやしないのです。人間のつくったものは、そんなものでしかないんですよ。太陽からの放射線はものすごい量が出ていますので、同じだけの距離で計算すると、そこか

ら出る放射線の量は、私たちが太陽から受けている放射線の量のそれこそ何億分の1になってしまう。核の処理には一番いい。宇宙空間（彗星軌道上）で核ミサイルを爆発させたときの放射線と太陽から出る放射線を比較した場合、地球から核ミサイルまでの距離と、これと同じ距離で太陽からの距離だと何億分の1になる。

海溝に捨てるという説もあったのですが、海溝に捨てられたら大変なことになります。地球の生態系を全然考えていなかった人たちが、そういうことを考えるのです。うけれども、それをやった瞬間に地球はおしまいになってしまいます。

私の墓石は本当は天にある!?

私は、彗星搜索の業績が認められて、スミソニアン天文台から小惑星に「木内」という名前をつけていただきました。墓石になってしまいました。生きている間にお墓をつくると、長生きするという話もありますが、空を眺めたら私の星が見える。

皆さんはお墓を地面につくります。そうすると、「おばあさんは天にいますよ」と

言って上を向いても、ウソになります。私の場合は本当に天にいます。火星の外側の軌道を、火星とともに動いています。将来、ぶつからないことを祈っています。一番危ない星です。

**生死をさまよう現実を生きて、
私は探し物をしている!?**

何回も生死をさまようことは、体力的にも結構大変なのです。体力をつけるために、今、毎朝2キロぐらい歩くようにしています。そのぐらい歩いていないと、足腰が固まってきてしまいます。だから、筋肉をやわらかくする。

私は探し物をしているのです。生死をさまようということは、私にとっては本当に現実の話です。最近、脳科学の先生や物理学者も僕と同じような経験をして、同じような状態に陥って、別の世界の存在を認めるようになってきました。そういうことがわかってきたということは、これは虚構扱いしてはいけないということです。皆さん

は地球で体を借りて生活しています。一生懸命生活しているのですが、何のために働いているのですか。みんなわからないのです。生きるために食っているのか、食うために生きているのか、どちらかよくわからない。そういうことをすぐ考えさせられます。

死後の世界というのはよその話なのか、現実の世界なのか。皆さんは今、地球で生きているのですけれども、私たちはいろんなものを生産して、それを商品化して売っています。それで得たおカネで、まずは食い物を買うでしょう。それからだんだんぜいたくになって、着るものとか、クルマとか、いろんなものに移っていくのですが、まずは食えなかったらどうしようもない。

**消毒した食べ物を取り入れて、
人間は腐らなくなっている!?**

最近、殺菌できるようになって、食べ物の日もちがよくなりました。日もちがいい

ものを海外から輸入して食べるようになっていきます。ありがたいでしょう。消毒した食物が私たちの体の中に入ると、体内の菌が死んでしまうために、人間は死んだ後、その体を放っておいても腐らなくなるでしょうね。それで燃やしてしまう。本当は燃やさないほうがいいのです。人間も含めて、地球上で誕生して生態系をつくっている限りは、私たちの死んだ体は養分として土に戻らないといけません。私たちは生きていくために、植物や動物の養分をいただいて、おなかの中でこなれていくわけです。私たちはそうやって生きている。

死を体験すると、生きているとはどういうことをずっと考えるようになります。それこそ無限大に生きるとしたら気持ち悪いでしょう。「あの人、まだ生きているよ」と、いろんなことを言われそうです。

何歳まで生きたいですか。そう聞かれても、死後がどういうものかわからないと、怖いですね。何が一番怖いと思いますか。これも、臨死体験を3回もすると、怖さがなくなります。同じ経験をした人は、物理学者であろうが何であろうが、臨死体験のからくりをひもといていきたくなる。例えば宇宙のからくりをひもとくと同じように。

私は宇宙を考える「ノーテンキ」

私たちの宇宙の空間があります。その空間、「あいだ」は何なのでしょう。何もないのでしょうか。みんな悩むでしょう。あしたのこととか、どこかに遊びに行くこととか、いろんなことを考えて、広い世界で物事を考えるというけれども、本当に「広い世界」と言えるのでしょうか。私たちのように宇宙を考えることをノーテンキと言うのでしょうか。私たちが住んでいる銀河系、銀河という星の集まりの恒星（自分で光っている星）、太陽とおぼしきものの量がどのくらいあるかなんて、生活の中では考えたことがありません。それが金や銀だったら別でしょうが、宇宙のこととは考えません。

それはどのぐらいの量があるかというと、1立方メートルのますに砂を入れる。その砂の1粒1粒が星だと思ってください。その砂粒を平らにした量が私たちの銀河を形成している恒星の集まりです。その中の本当にみすばらしい星が太陽かもしれない。

そういう中で生きている私たちは、一体何をしているのでしょうか。今、産業構造はいろいろあるけれども、最近、海水の温度が上がって北極の水が解けるとか、南極の水が解けるとか言われています。解けるとどうなるのか。気になる人はいますか。海の水かさが上昇し、モルディブが沈んでいくとかいろいろ言われているけれども、実際には「行つて来い」になっているのです。地球の内部にもマントル対流というのがあつて、溶鉱炉でもそうですけれども、そういうものが解けてくると皮ができてくるわけです。その表皮が私たちの陸地になっているのです。その上に重いものが載つても、そこだけ沈む。余り変わらないのです。

例えば南極大陸は、降つた雪の重さで中に押し込められている状態だと、水かさはふえます。これが解けて流れ出すと、今度は軽くなるからプレートが浮き上がってきます。水の深さは同じです。

モルディブなどは島が流されそうだとよく言います。これは温暖化のせいだと。それは正しいのですが、温暖化によつて南極や北極の水が解けると言う、ウソになります。水は太陽エネルギーを受けると温かくなり、熱膨張します。地球の赤道あたりのところは自転による遠心力も働いて、地球はグツとこういう感じになります。遠心力の中でそういうものがあると、島は流されてしまうかもしれません。こういうこと

を考えなくてはいけません。

異常気象を起こしている犯人は人間です！

今の異常気象というのは、一体何なのでしょう。この間、赤潮が発生しました。赤潮はなぜ発生するのか。何か不吉な予感がする。天変地異が起きるのではないかと思う人、手を挙げてください。あれは天変地異でも何でもありません。野菜をいっぱいつくりたい国、赤い旗に大小5つの星が描いてある国が隣にあります。あそこの農業は化学肥料をたくさんまきます。それが雨に打たれて海や川に流れ出したときに、栄養過多になります。そうすると、海の中にいるプランクトンの栄養素が変わっていくわけです。プランクトンがものすごくふえて、その死骸が赤潮になります。

一つのコップには透明な水を、もう一つのコップには赤潮をくんで、日の当たるところに並べておいたら、どちらのほうが温度が上がるか。赤潮のほうが熱変換します。実は二酸化炭素と水は同じような性質がありまして、どちらも熱が加わったものを抱

え込むのです。だから、自分が熱くなってしまったのです。熱膨張して海水の表面温度が高くなってくると、上昇気流が発生する。熱帯低気圧が発生して水蒸気をたくさん持ってきます。極地のほうには冷たい空気があって、それがちょうどいいあんばいにくっつくところが日本列島のあたりです。

ということは、今の異常気象を起こしている犯人は人間ということになるのです。人間が自分たちの生活圏をおびやかしておいて、自然現象のせいになっている。あるいは、太陽が異常な状態だとか、何かのせいになっている。これはおかしいです。

今、夜がずっと明るいですね。どうして明るいのですか。町明かりが明るいからですね。何で町をこんなに明るくしなければいけないのですか。昔、オイルショックの時代がありました。私たちが高校生のころです。オイルショックのころは、節電のためにテレビ放送も10時だか11時には全部やめたのです。あのころ、日本は火力発電でしたから、石油代が高いのでムダな電気を使いたくないということで節電しました。

日本政府は、かなり長い間をかけて、核分裂の熱エネルギーによってお湯を沸かしたのだろうかというほうに移っていった。今の原子力発電所です。これが稼働するようになるのですが、それがだんだんふえてきたのが1986年だったかな、ハレー彗星がやってきたころです。それまでは私の観測しているところから東京のほうを

見ても、町明かりで山の稜線がシルエットとして見えることはなかったです。そういうものが見えてくるようになったのはそれからです。

なぜかという、原子力発電所は途中でとめられないのです。火力発電所はとめられます。とめられないということは24時間使ってほしいということになります。それで、あのころしきりに世にもてはやされたのが「ライトアップ・キャンペーン」です。お城を照らしましょうとか、町明かりをもっとふやしましょうとか、あのころはなかったのですが、自動販売機は24時間いいですよとか、コンビニもいいんじゃないの、とにかく電気を使ってもらうことが最良であるということになった。

夜の明かりで植物が枯れだした!?

そのころ、その明かりによって植物がストレスを感じて青枯れした。明治神宮あたりもそうだった。青いまま葉っぱが乾燥しているのです。握るとバラバラと崩れていつてしまうという現象を、私たちは、国立天文台とともに観察しました。私たちは

「ライトダウン・キャンペーン」をやったのです。それは星の写真を撮って、空がどれだけ明るくなっているか、その明かりの中に何等星までが埋もれるかを調べました。もしかしたら小さいときに経験したかもしれないませんが、夏になると、ある星座でどれだけ星が見えるかという検査をした人も多いと思います。あれを皆さんにお願いしてやってもらったのです。それで、植物や生態系に対してよくないということがわかってきて、それが盛り上がってきたときに、もうそれ以上言うなという、何だかよくわからない組織からのお達しが届くのです。でも、そのお達しの理由は言わなくても、皆さんわかりますよね。

都会はすでに酸欠状態

今地球上では、二酸化炭素を流出している。中国は石炭をたくさん使いますが、そういうものによつて流出した二酸化炭素を、植物は酸素にまた変えてくれる。つまり、植物は体の幹をつくったりするのに、炭素成分が必要で、空気中の二酸化炭素を吸つ

て、要らなくなった酸素は外に放り出してくれる。空気を浄化してくれるのです。そういう働きをする面積がむちゃくちゃ少なくなってきました。その結果、都会では本当は酸欠状態が始まっているのです。

僕は何年か前に朝一番の飛行機で沖縄に行こうとして、空港の出発ロビーにおりてきたときに、呼吸困難みたいになったのです。どうしてだろうと思ったら、外の風が吹いていなかった。大気が安定すると、重たいものは一番低いところに垂れ下がってくるわけです。二酸化炭素は酸素よりも重たいので、垂れてきた。だから、こういうふうにならないようにしようといういい事例だと思ったのですが、そういうふうにも解説してくれないというのが、僕は不思議でしよがなかった。僕は26歳ぐらいから、講演会でずっとこういう環境の話をしています。同じことを何度も各地で言っているのですが、ほとんどの人間は自分の考えを曲げないのです。

フロンガスは実は人畜無害だった!?
